

地域活性化委員会計画

委員長	中田	大輔
副委員長	宮越	拓矢
副委員長	宮崎	貴之
運営幹事	嶺村	茂
会計幹事	桑原	直樹

<基本方針>

日本における地域コミュニティは、市町村の地区単位で組織化され、町内会或いは自治会として存在します。しかし、共同住宅や共働き世帯の増加に伴い、既存の地域コミュニティへ参加する人々が減少したことで、住民相互の情報共有や信頼関係を構築する機会が失われつつあります。また、我が上越においても地域に無関心な人々が増え、「人と人」・「人と地域」の関係が希薄になっています。今こそ、地域コミュニティの活性化のためには、地域が一つにつながることの出来る環境を創出する必要があると考えます。

当委員会では、地域に携わる多くの方々が、「人と人」・「人と地域」とのつながりを創出するために、地域の方が協働出来る場を提供します。本事業を実施する上で、まず、行政からの強固な支援体制を得るための活動を行ないます。また、本事業に対して協働・連携・参画をいただける地場産業・市民・諸団体・企業を集い、事業を実施するための実行組織を確立します。実行組織としての活動を通じ、地域を元気にしたいという志を持った者同士が繋がることで、相互の情報共有や信頼関係を構築します。さらに、より多くの地域の方々から気軽に参加していただける環境を整えるために、非日常的な楽しい空間を食と音楽を通じて創り上げます。次に、一般市民を巻き込んだつながりを創出する共同事業を行ないます。本事業を通じ、共に大きな達成感を得ることで、「人と人とのつながり」の重要性を参加いただいた方々に感じていただきます。さらに、姉妹JC・友好JCや、LOMの他委員会・地域の他団体から協力を得ながら、共に事業を盛り上げて行きます。より多くの「人と地域」のつながりを構築し、また本事業開催後も様々な形で協働をしていくことの出来るパートナーづくりの場を創造します。

先輩諸兄が培った実績やつながりを大切にしつつ、これまで以上に多くの方々からの協働や参画の下、人と人がつながる環境を創出すべく、地域の方が協働出来る場を提供することが、地域に愛され、地域に誇れるシンボリックな事業として未来の上越に継承され、地域コミュニティの活性化による地域の更なる発展への一助になると確信しています。

委員会職務分掌<事業内容>

1. 地域コミュニティ創出事業（仮称）上越市民祭の実施
2. 「人と人とのつながり」事業の実施
3. オクトーバーフェストINはすまつりの実施
4. 姉妹JC（上田JC）・友好JC（米沢JC）との交流